

足尾鉍毒事件田中正造記念館
企画展9 ご案内

谷中村の成立—廃村—そして今

この度田中正造記念館では、山梨県在住の原 徹男様より貴重な「渡良瀬遊水地の風景画」2点、そして田中正造翁を支えた渡瀬村上早川田（現館林市）の木村勇吉さんの所有していた正造翁の書1点を寄贈していただきました。

いま、渡良瀬遊水地はヨシをはじめ各植物の生育がもっとも成長している時期であり、またオオヨシキリや野鳥の鳴き声のにぎやかな時期です。

遊水地は本州最大のヨシ原の広がる自然の宝庫と言われています。

2012年7月3日にはラムサール条約湿地に登録もされました。しかし残念なことにこの地を訪れる人達の中には、この地にかけて「谷中村」があったことを知らない人達が多くいることも事実です。

そこで記念館ではお二人の絵、書の披露を機に「谷中村の成立—廃村—そして今」と題して企画展を計画しました。気軽に足を運んでいただけたら幸いです。



展示期間：2019年6月20日（木）～2019年9月29日（日）



渡良瀬遊水地の風景
原 徹男画伯

会場：田中正造記念館
時間：10:00～16:00
開館日：火・木・土・日
*入場料無料



渡良瀬遊水地に飛来した
コウノトリ

主催：NPO法人 足尾鉍毒事件田中正造記念館
群馬県館林市大手町6番50号

TEL 0276-75-8000